

<対策のポイント>

地域の安全・安心の確保のため、**流域治水プロジェクトと連携した流域保全対応の治山対策の強化**や自治体・事業体の負担軽減等を通じた**同時多発化する山地災害への機動力の向上**、東日本大震災からの復興の取組成果を踏まえた**津波に強い海岸防災林の全国的な整備を推進**します。

<事業目標>

周辺の森林の山地災害防止機能等が適切に発揮された集落の増加（約56.2千集落 [平成30年度] →約58.6千集落 [令和5年度]）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 流域治水プロジェクトの推進に向けた治山対策の強化

保水機能が低下した森林を対象とする流域保全対応の治山対策のメニューを創設し、山地斜面における保安林整備と組み合わせた筋工・柵工の面的配置を推進します。

併せて、国土交通省と連携した流木対策を強化します。

2. 同時多発化する災害への機動力の向上

- ① 災害の同時多発化や難工事の増加を踏まえ、**円滑な復旧や事業の担い手の負担軽減のため十分な工期確保を推進**します。（当初ゼロ国制度の導入）
- ② 都市近郊部等における**予防対策の効率化のため、既存治山施設の機能強化対策にかかる支援を強化**します。
- ③ 極端な豪雪に伴うなだれ被害から集落等を守るため、**なだれ危険地の調査・点検への支援を拡充し、集落全体のなだれ対策を推進**します。
- ④ 気候変動による豪雨の激化を踏まえ、**山地災害危険地区の精度向上のための調査支援を推進**します。

3. 津波に強い海岸防災林の全国的な整備

- ① 東日本大震災からの復興の取組成果を踏まえ、**津波に強い海岸防災林を整備する場合の保育管理にかかる支援を強化し、全国展開を推進**します。
- ② このほか、津波からの確実な避難等に資するため、**沿岸部における治山対策の支援を強化**します。

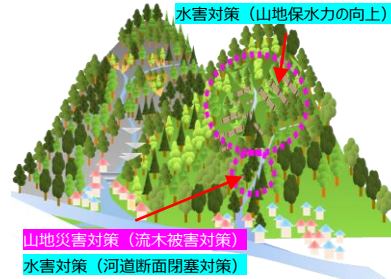
※ 1～3に加え、激甚化する山地災害の応急対策や既存施設の機能強化を推進するための地方財政措置を要望します。

<事業の流れ>



※国有林や民有林のうち大規模な山腹崩壊地等においては、直轄で実施

○流域治水プロジェクトの推進に向けた治山対策の強化



機能低下森林における豪雨時の表面侵食状況（保水機能の低下）



保安林整備と簡易施設の設置による土壌の保全

○同時多発化する災害への機動力の向上



既存治山ダム

予防対策の効率化のための既存施設の有効活用



流木捕捉機能の付加等



集落全体におけるなだれ対策の強化

○津波に強い海岸防災林の全国的な整備

生育基盤の造成



植栽



保育管理



海岸防災林の整備・保育管理の抜本的な強化により、津波に強い海岸防災林の全国的な整備

【お問い合わせ先】 林野庁治山課 (03-6744-2308)